

様式第1号(第12条関係)

その1

(表)

り 災 申 告 書									
年 月 日									
消防署長 様									
申請者 住 所									
職業・氏名									
生年月日 年 月 日生(歳)									
電 話 ()									
り災年月日									
所 在 地									
所有区分	1 自己所有 2 占有 3 管理								
り 災 前 の 建 物 概 要	用 途	階数	建築面積	延 面 積	構 造	屋 根	外 壁		
			m ²	m ²					
建 築 年 月	年 月 推定・不明		建築又は購入費		坪単価	万円			
					総 額	万円			
増改築年月	年 月 推定・不明		増築面積	m ²	増築費	万円			
			改築面積	m ²	改築費	万円			
世 帯 人 員	氏 名		続柄	生年月日	年齢	性別	勤務先等		
火 災 保 険	保険会社名		契約年月		保 険 金				
					建 物		家 財		
					万円		万円		
					万円		万円		
					万円		万円		

- 1 この申告書は消防法第34条第1項に基づいて提出を求めるものです。
- 2 この申告書の提出がないと、り災証明書の発行ができない場合があります。
- 3 この申告書は、り災した日から起算して7日以内に提出してください。
- 4 記入要領は裏面を参照してください。

(裏)

記入要領

1 リ災前の建物概要

- (1) 用途の欄は、住宅、納屋、車庫、土蔵、店舗又は工場等のように使用している用途を記入してください。
- (2) 建築面積は、1階の床面積を記入し、延べ面積は、各階の床面積の合計を記入してください。
- (3) 構造の欄は、柱、壁、梁、床等の構造について木造、鉄骨、鉄筋コンクリート、ブロック等の別を記入してください。
- (4) 屋根の欄は、瓦、トタン、スレート等屋根の材料について記入してください。
- (5) 外壁の欄は、土、モルタル、トタン、ベニヤ、板、石膏ボード等壁の材料について記入してください。

2 建築年月の欄は、記憶、書類等でわかる場合は年月を記入し、はっきりとわからない場合は、推定される年月を記入し、欄内の推定を○で囲んでください。全く不明の場合は、不明を○で囲んでください。

3 建築又は購入費の欄は、建築時の坪当たりの単価又は建築費の総額のいずれかを記入してください。不明の場合は、「不明」と記入してください。

4 増改築の欄は、前記2、3を参照して記入してください。

5 借家(間)の場合は、記入要領1から4については記入の必要がありません。

6 世帯人員の欄は、世帯主から記入し、続柄は世帯主からの関係を記入してください。

7 建物以外の損害については別紙により記入してください。